

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月21日(金)

事務事業		交通安全施設整備管理事業		担当課	道路管理課	担当係	交通安全係	管理番号	48311	
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり	根拠法令 個別計画等	道路法、道路交通法、第11次深谷市交通安全計画 交通安全施設等整備の推進に関する法律 第5期埼玉県通学路整備計画					
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		交通事故の発生防止や安全対策を図るため、区画線、道路照明灯、道路反射鏡等の交通安全施設の設置や修繕を行うものである。								
目的 ※何のために		交通事故の発生防止及び夜間の道路利用者の安全確保								
対象 ※誰・何を対象に		道路照明灯、道路反射鏡やガードレール等の交通安全施設								
手段 ※どのように		道路照明灯、道路反射鏡やガードレール等の交通安全施設の設置や修繕を行う。								
成果 ※何を求めるか		安全な道路環境を創出及び維持する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	12	交通安全対策費	道路照明電気料	32,489,001
		一般会計	8	土木費	2	道路橋りょう費	3	交通安全施設整備費	交通安全施設整備管理事業	63,953,447
本事業の 主な業務		・道路照明灯電気料金の支払業務					・道路反射鏡設置工事			
		・道路標示等設置工事					・道路反射鏡修繕			
		・道路標示等修繕、緊急修繕					・			
		・交通安全施設工事					・			
		・道路照明灯設置工事					・			
		・道路照明灯修繕					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		電気料金支払い業務 区画線等の設置、修繕 道路照明灯の設置、修繕 道路反射鏡の設置、修繕	電気料金支払い業務 区画線等の設置、修繕 道路照明灯の設置、修繕 道路反射鏡の設置、修繕	電気料金支払い業務 区画線等の設置、修繕 道路照明灯の設置、修繕 道路反射鏡の設置、修繕			
事業費	予算(現額)	93,740,000	98,071,000	98,487,000	114,741,000		
	決算額	86,333,125	96,442,448	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
	一般財源	86,333,125	96,442,448	98,487,000	114,741,000		
人件費	従事職員数(人)	1.38	1.24	1.24	1.24		
	人件費相当試算※	10,859,989.00	9,932,605.00	10,367,516.00	10,367,516.00		
総事業費試算		97,193,114	106,375,053	108,854,516	125,108,516		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	道路照明灯新規設置数	目標値	基							
		実績値		60.00	70.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			自治会等の要望に基づき道路照明灯を新規設置するため、目標値の設定なし/実数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	道路反射鏡新規設置数	目標値	基							
		実績値		12.00	11.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			自治会等の要望に基づき道路反射鏡を新規設置するため、目標値の設定なし / 実数						
	実績値の算出式									
活動指標 3	区画線設置延長	目標値	m							
		実績値		1,939.00	3,032.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			自治会等の要望に基づき区画線を設置するため、目標値の設定なし / 実数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	第5期埼玉県通学路整備計画 対応率	目標値	%	80.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	目標値の算定根拠/実績値の出所			第5期埼玉県通学路整備計画に基づき目標値を設定 / 実施箇所数（累計）／30箇所						
	実績値の算出式				30／30					
成果指標 2	交通事故死傷者数	目標値	件	679.00	474.00	474.00	474.00	474.00	474.00	474.00
		実績値		615.00	655.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			第11次深谷市交通安全計画に基づき目標値を設定 / 実数						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移	
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	自治会等からの要望に基づく道路照明灯、道路反射鏡及び区画線の設置については、予算の範囲内において実施することができた。	
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	第5期埼玉県通学路整備計画（計画期間：R4～R8）において把握した、交通安全係所管の危険箇所30箇所の対応については、前倒しで実施し令和4年度で全て完了となった。また、市内交通事故死傷者数については、目標値を達成できなかったが、実際に事故が発生した箇所の安全対策を行うなどの対応を実施した。	
			評価者	交通安全係長 石川 秀敏

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由	
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	自治会等からの要望に基づく道路照明灯及び道路反射鏡の設置については、点数付けによる優先順位の確定を行うことにより、スムーズな設置箇所の選定をすることができた。	
			評価者	交通安全係長 石川 秀敏

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	交通安全施設整備管理事業	担当課	道路管理課	担当係	交通安全係	管理番号	48311
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		道路照明灯、道路反射鏡及び区画線の設置については、自治会からの要望に基づき実施することができた。また、市内交通事故死傷者数については、目標値を達成できなかったが、今後も引き続き警察や関係団体等と連携を密に図り、交通事故の軽減に努めていく必要があることから、現状のまま継続とした。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	道路管理課長 宮下 昌規				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

